新世紀の市政にご参加を

あなたの良識 モニター募集

市政モニター

行政施策に関心の方

建設、都市、環境、福祉、教育などの市の行政施策に関心をお持ちの方は、ぜひこの機会にご応募ください。

▽応募資格　市内在住の20歳以上の方（ただし、公務員など公職にある方と市政モニター経験者は不可）　▽選考　応募者の中から、地域、性別、年齢、職業等のバランスを考慮して決定します（応募者多数の場合は抽選）　▽募集人数　20人　▽期間　4月～平成14年3月（1年間）　▽内容　①モニター制度、市政および予算の概要学習　②市政に関するテーマ会議への参加（市側と懇談形式で、年3回程度）　③施設見学への参加　④アンケート・提案モニターカードの提出（随時受付）　※会議・見学等は、原則として平日に開催します　▽謝礼　年額1万5000円以内　▽応募方法　3月9日（金）までに、はがき、または所定の応募用紙（広報広聴課にあります）に住所・氏名・年齢・職業・連絡先・応募動機などを記入のうえ、広報広聴課広聴相談担当へ　▽結果通知　選考の結果は、応募者全員に通知します。

問　同課（内274）。

広報モニター

地域情報の提供も

より良い広報紙作りのため、意見・情報を寄せていただきます。来年度から、活動内容を紙面批評中心の形式から、地域情報の提供や取材などにご協力いただく通信員的な性格を強めたものに変更します。

▽活動内容　①モニターカードによる「広報えびな」の批評・地域情報の提供（月1回程度）、②広報モニター会議への出席（年3回程度、平日に開催予定）、③「広報えびな」の取材や撮影への協力・原稿の寄稿（必要に応じて実施）など　▽応募資格　市内在住の20歳以上の方（公務員などの公職にある方と広報モニター経験者は不可）　▽募集人数　10人　▽任命期間　4月～平成14年3月（1年間）　▽謝礼　年額1万5000円以内。

申　はがきに住所・氏名・年齢・職業・電話番号・応募動機を記入して、3月9日（金）までに広報広聴課広報担当へ。応募者多数の場合は地域・年齢などを考慮のうえ選考。

問　同課（内272）。

消費生活モニター

20人、意見や情報を反映

消費者の意見や情報を収集して、消費生活行政に市民のみなさんの意見を反映させるため募集します。

▽活動内容　①モニター会議、消費生活講座（2歳以上託児有）、施設見学への出席など　②モニターとしての情報提供など　③その他消費生活行事への参加　※会議・講座・見学などは原則として平日に開催します。

▽応募資格　市内在住の20歳以上の方（公務員などの公職にある方と消費生活モニターの経験者は不可）　▽募集人数　20人　▽期間　4月～平成14年3月（1年間）　▽謝礼　年額1万5000円以内

▽応募方法　3月9日（金）までに電話またははがきで商工課へ。はがきの場合は、住所・氏名・生年月日・職業・電話番号・応募の動機を記入してください。

問　同課（内511）。

申し込み締切・3月9日です

思いつくままに

写真探し

昨年の暮れ、必要があって写真探しをすることになった。今までは、わりと丹念に整理し、アルバムに時、場所、参加者、感想を付記したりしたものです。が、7、8年前から手を抜くようになり、ただ箱の中に入れておくだけであった。

ですから、探すとなると、さあ大変。「こんな時に何やってんの。掃除はすんだの?」と家族の声。が、私はどこ吹く風で、探しながらも手にする1枚1枚に懐かしさを感じ、その懐かしさはさらに輪が広がっていく。この人は、あの人は? とだんだん当時にもどっていきます。そして、その懐かしさの中には、うれしさも、悲しさも、悔しさも同居しているのだから、探し物はそっちのけで感慨にふけっていると、また、「まだ終わらないの?」と声がかかる。さっきの声よりもだいぶヒステリック。と同時に探していた写真も見つかる。テレビで「なつかしのメロディ」の番組が始まったらしい。薄暗くなってしまったけれど、果たすべき仕事はなんとかこなし終えた。

あわただしい年の瀬に、探し物から過ぎしことに思いをやることができ、ありし日を懐かしむこともできた20世紀最後の大みそか。家庭では大変評判が悪かったが、私にとっては、思い残すことなく21世紀を迎えることができた、ささやかな大みそかでした。

海老名市長　亀井　英一

市駅伝競争・51チーム参加

市役所が総合優勝

1月7日、海老名運動公園陸上競技場をスタート・ゴールに、第30回海老名市駅伝競走大会（参加51チーム）が開催されました。参加者は冬空のもと、4部門、6区間19・2キロのコースで健脚を競いました。総合成績の第1位は、海老名市役所チームでした。各部門の第3位までの成績は次のとおりです。

◇一般対抗の部（参加34チーム）

①海老名市役所　59分55秒
②海老名高校A　1時間1分45秒
③有馬高校　1時間2分13秒

◇自治会対抗の部（同7チーム）

①中新田　1時間6分25秒
②大谷自治会A　1時間7分18秒
③杉久保自治会A　1時間10分19秒

◇中学生対抗の部（同3チーム）

①海西中学校野球部A　1時間15分21秒
②バラバラーズ　1時間17分19秒
③海西中学校野球部B　1時間20分1秒

◇女子対抗の部（同7チーム）

①海老名高校女子　1時間21分30秒
②やまとなでしこ　1時間22分27秒
③有馬レディース　1時間22分28秒

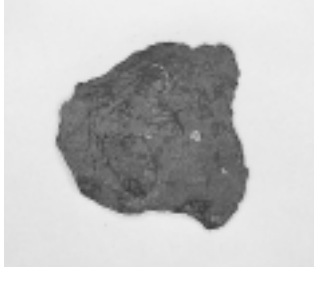
(上)新春恒例のスタート風景、(下)は大谷コミセン前、ゴールを目指す有馬レディースのバトンタッチ

海老名むかしばなし

電話で海老名の昔話が聞けます

2／6まで　第257話　狸のいたずら
2／7～3／7　第258話　背が低くなったお婆さん

☎233・3838



鍛冶屋敷付近から採集の金糞

糞が沢山出ている。これは東側の山からも、また横須賀水道工事の際も、多量に出土したという。

刀工であったこの鍛冶屋は、農家相手の鍬・鎌などを打つ合間に刀の鍔を造っていたと見える。その製品は、みな彼独特のデザインを施した見事なもので世間の目を驚かせたらしく、喧伝する俚言も残されている。ただ、差別的な用語を含んでいるためそのまま紹介することは差し控えるが、内容は隻腕の刀工が鍔を打つ様を表現したものである。

一方師の正宗は、こうしたことを風の便りに耳にし哀れに思ったのか、「破門を許す」の使いをよこした。刀工は大いに喜び、再び懐かしの鎌倉へと帰って行った。その際、律儀にも何年か世話になったお礼にと、刀一振りずつを鍛え清水家各戸へ贈った。

一度破門という前歴があるためその名を秘していたと見え知る由もないが、鍛冶屋さんが帰って行ってしまったとその刀工を惜しむあまり、今度は「鍛冶返」の地名が自然発生した。なまって「カジゲエリ」と俗称したが、杉久保の「鍛冶ヶ入」も「カジゲエリ」となまり区別がつかなくなったので、所属の固有名詞をつけて「大谷ッカジゲエリ」「恩馬ッカジゲエリ」と呼ぶようになった。とにかく、大谷の公図にははっきりと「鍛冶返」の地籍名が記載されており、改めて彼はただの鍛冶屋でなかったことを裏付けている。

近代になってのことである。代々伝えられてきた、いわゆる伝家の宝刀ともいうべきこの刀工から贈られた刀を、酒好きの清水角兵衛（仮名）さんは金五両でこれを入質し、全部飲代にしてしまった。これを知った地域の人々は、「カジゲエリの角兵衛さんは手品師だ。刀一振りを呑んで見せたよ」と、笑い話の種にしたと。

関係地名については、杉久保小学校プール下の祠におさまる文化四年建立の不動明王座像の台石に「鍛冶ヶ入講中」、傍の道路に面した石造物群の右端のものと中央の道祖神（現在文字不明）塔にもこの銘。二番目の道六神供養塔及び四番目の舟形光背の単体像（これも文字不明）には、「鍛冶入谷戸」の銘が刻まれていた。近くの釜坂川にかかる橋名も、「鍛冶ヶ入橋」である。

いつ、誰が、どこで、何をして、どうなったとの人物伝の五原則には欠けた点はあるが、以上地名・俚言とも、郷土の隠れた史実の証言をなしているのである。（池田　武治）